

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）〔抜粋〕



経営経済学部

経営学科

経営学科では、経営を取り巻く社会に関する幅広い知識を身につけ、経営学の専門知識を活用して総合的な視野から社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。その目的のもと、以下のような資質を備えた多様な人材を幅広く受け入れる。

- ①経営学科での学修に必要な基礎学力を有し、企業経営・マーケティング・ベンチャービジネス・スポーツビジネスに関心を持ち、主体的に学ぶ意欲のある人。
- ②絶えず変化する社会の中で、自らの思考力やコミュニケーション能力を高め、時代の先端を切り拓こうとする意欲のある人。
- ③持続可能な社会の実現に向けて、他者と協働しながら課題解決に取り組む意欲のある人。

本学科では、上記の資質を募集方針の柱とし、それに基づいて教科・科目を設定した筆記試験中心の一般選抜、および面接などを重視した各種選抜試験を実施する。これらの選抜においては、高等学校で求められる学力の三要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」などを評価基準とし、各試験の特性に応じて適切に重みづけを行う。

なお、経営学科への入学に際して、経営学の専門的な予備知識は必要ない。大学での学びを通じて自身の未来を切り拓こうとする意欲と基礎的な学力を備えている人材であれば、すべての人を歓迎する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕地理歴史および公民分野の基礎的な内容を理解し、国内外における経営や経済の動向・情勢に関心を持っていること。
- 〔2〕国際化が進む地域社会への理解を深めるため、国語・英語・数学といった各教科を幅広く学修し、資料を的確に読み解くための基礎学力を備えていること。
- 〔3〕さらに、企業経営に関わる知識や技能として、簿記検定、情報処理検定、パソコン検定、数学検定、英語検定などの資格を取得していること。
- 〔4〕加えて、ボランティア活動や課外活動などに積極的に取り組み、自主性と協調性に基づくチームワークや奉仕の精神を理解していることが望ましい。

経済学科

経済学科は、建学の精神である「全人教育」と「教学の基本」のもと、大学全体のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に定める事項のほか、次のような者を幅広く受け入れる。

- ①国際化する経済社会や地域社会に関心を持ち、自主的・主体的にその問題解決に取り組もうとする強い意志を有している人。
- ②経済学を中心とする幅広い分野の学問を修めるなど、将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

ただし、経済学科に入学するために、経済学の特別な基礎知識は必要としない。大学で学ぶにふさわしい意欲と基礎学力を備えた人材であれば、すべての人を歓迎する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕資料を読み解き、自らの考えを表現するとともに、他者との円滑なコミュニケーションを図るために、国語の基礎的能力を有していること。
- 〔2〕高等学校で学ぶ様々な科目を通して、現代における社会的な問題について基礎的な知識を修得していること。
- 〔3〕新聞・ニュース報道等を通じて、経済学科が対象としている社会の諸問題に関心を持つとともに、これらを探求するための基礎としての地理歴史・公民分野について幅広く学修していること。

.....



人間科学部

心理コミュニケーション学科

心理コミュニケーション学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- ①人間の心理と人とのコミュニケーションに関心を持っている人。
- ②人と社会を幸せにしたいと考えている人。
- ③将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。
- ④幅広く様々なことを学ぶ意欲がある人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- [1] 文献・資料を読んで、その内容を理解し、まとめることができる能力を有していること。
- [2] 自分の考えを人前で話すことができる程度の国語、または、英語の基礎的な能力を有していること。
- [3] 生徒会活動やボランティア活動などの諸課外活動を経験していることが望ましい。

人間健康科学科

人間健康科学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- ①「人間」、「社会」、「健康」に対する関心を持っている人。
- ②「心豊かに人生を生きる技と、社会人として必要な基礎的な能力を身につける」という学科の理念に共感できる人。
- ③将来は、健康をはじめとしたさまざまな分野で、人々の幸せのために貢献しようとする意欲を持っている人。
- ④何ごとに対しても積極的に取り組み、常に自分を成長させていこうと考えている人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

保健体育・家庭科及び生物の各分野の基礎的な内容を理解していること。

スポーツ行動学科

スポーツ行動学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- ①本学科の特性を理解し、勉学と課外活動を両立できる人。
- ②スポーツ教育、健康・スポーツ指導、スポーツマネジメントに興味・関心がある人。
- ③将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。
- ④幅広く様々なことを学ぶ意欲があり、地道に継続した努力を惜しまない向上心のある人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

体育及び保健の基礎的な内容をよく理解していること。

.....



国際教養学部

国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- ①語学力と行動力をもって国際社会で活躍したいと考えている人。
- ②多文化に関心を持っている人。
- ③基本的な言語コミュニケーションができること。
- ④将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕国語や英語に興味を持ち高校レベルの基礎的な学力を有していること。
- 〔2〕積極的に実用英語技能検定、GTEC®、TOEIC®などの資格を取得しようとする意欲を有していること。

国際観光学科

国際観光学科では、学科の掲げる教育目的を踏まえ、次の者を幅広く受け入れる。

- ①多文化や日本文化に関心を持っている人。
- ②観光やホスピタリティに関連するビジネスに関心を持っている人。
- ③文化・芸術・エンターテインメントに関連するビジネスに関心を持っている人。
- ④基本的な言語コミュニケーションができること。
- ⑤将来の進路に向かって何事にも積極的に取り組む人。

以上の項目を募集方針の要素として、教科・科目を設定して筆記試験を中心とする一般選抜試験と、面接などを中心とする各種選抜試験を実施しているが、高等学校における学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」等を、それぞれの選抜試験において重みづけを行い評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- 〔1〕国語や英語に興味を持ち高校レベルの基礎的な学力を有していること。
- 〔2〕地理や歴史分野の基礎的な学習内容を理解し、地理や歴史に関する検定などを受ける意欲を有していること。

.....

大学全体のアドミッション・ポリシーは
こちらからご確認ください。





短期大学部

幼児保育学科

幼児保育学科では、学科の教育目的を理解し学習成果を達成できる資質を持つ人、具体的には次のような人を求める。

- ①保育にかかわるすべての事柄に関心を持っている人。
- ②幅広く様々なことを学ぶ意欲のある人。
- ③①、②をもとに、幼稚園教諭免許と保育士資格の取得を目指す人。

上記の人物像を踏まえ、筆記試験を中心とする一般選抜試験と面接などを中心とする各種選抜試験を実施し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

- [1] 言葉によって自らの考えを表現するために、国語の基礎的内容を理解していること。
- [2] 子どもの表現活動を学ぶ基礎として、音楽・美術・体育に興味を有していること。
- [3] 特別活動・課外活動(ボランティア活動など)に積極的に参加していること。

ライフデザイン学科

ライフデザイン学科では、学科の教育目的を理解し、学習成果を達成できる資質を持つ人、具体的には次のような人を求める。

- ①将来に向かって何事にも積極的に取り組むことができる人。
- ②多様な文化や価値観を理解し、他者とのコミュニケーションができる人。
- ③様々な出会いや経験を通じて豊かな人生を創造したいと考えている人。
- ④ビジネス全般に関心を持ち、さまざまな業界で活躍したいと考えている人。
- ⑤特に観光ビジネスに関心を持ち、観光業界で活躍したいと考えている人。
- ⑥ボランティア活動などを通じた地域貢献に関心がある人。
- ⑦国内外の文化やことばに関心を持ち、国際交流に貢献したいと考えている人。

上記の人物像を踏まえ、筆記試験を中心とする一般選抜試験と面接などを中心とする各種選抜試験を実施し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価する。

高等学校等で履修・取得しておくことが望ましい科目分野・資格等

国語、数学、英語、社会の基礎的な内容。

.....